

かみふらの

# 議会だより

No. 32

平成13年10月25日



10月8日実施の町制施行50年記念行事16km ウォーキングから

## — // 主な記事 // —

台風、大雨による災害復旧費の補正予算を可決 ②

環境行政など5議員が一般質問 ③~⑦

常任委員会を改選 ⑧



道路、河川などに大きなつめ跡が

# 9月定例会

## 台風、大雨により 道路・河川などに44ヶ所の被害

災害復旧費  
1千500万円を補正

9月定例会では各会計の補正予算が審議され、一般会計では大雨による災害復旧費などを含む総額2千57万5千円の追加補正予算を原案通り可決しました。9月9日から12日にかけての大雨および台風15号の

■ 9月補正予算の状況 (千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	25,775	8,296,663
介護保険	2,500	592,729
公共下水道事業	4,258	843,778



9月定例会の審議の様子

影響により局地的に100mm以上の雨が降るなど、町内の道路、河川などの決壊、農地からの土砂の流出等44ヶ所に被害が発生し、その復旧にかかる経費1千500万円の補正予算を可決しました。なお、本年度は6月29日の大雨、降ひょうによる被害、7月23日の大雨による被害も発生しており、その災害復旧費1千175万円については予備費より充当し対応しています。

### 日の出スキーリフトの 管理運営を振興公社に委託



今シーズンから振興公社に委託

日の出公園スキーリフトの管理運営を株式会社上富良野振興公社に委託するために、上富良野町営スキーリフトの設置および管理に関する条例の一部を改正する条例とこれに伴う補正予算を可決しました。

これは、昭和60年に設置以来、町において管理運営を行っていましたが、より一層町民の利便性を高めるため、またオートキャンプ場の管理を株式会社上富良野振興公社に委託していることから日の出公園全体を一体的に管理を行うことにより施設の有効利用を図るために委託することとしたものです。

なお、施行期日は平成13年10月1日です。今シーズンから株式会社上富良野振興公社に管理運営を委託する予定です。

# Q、島津公園の整備・管理は

## A、都市公園としての位置付けを明確にし、整備促進を図りたい



多くの町民が利用している島津公園

**島津公園の整備について**

**問** 島津公園のパークゴルフコースの現状を見ると凹凸が激しい。日の出地区に建設が進められているパークゴルフ場は、供用開始までまだ2、3年の期間が必要であり、島津公園のパークゴルフコースの整備を施してはどうか伺いたい。

**町長** 町において平成15年度供用開始をめぐり日の出地区パークゴルフ場の整備を進めているところですが、供用された時点で島津公園のコースについては廃止を考えている。

島津公園は従来の都市公園としての位置付けを明確にしなが、整備促進を図っていききたいというように思っておりますので御理解を賜りたい。

**再質問** 町長は町民の願いを謙虚に受け止めコースを9ホールに減らしてでも残すべきではないか。高齢者や障害者等の中には、日の出パークゴルフ場まで行け

ない人もたくさんいると考えられ、これらの人々のために島津公園のパークゴルフ場は残すべきではないか伺いたい。

**町長** 日の出パークゴルフ場・東中地区パークゴルフ場の今後の利用状況を見極めてたうえで、検討をしていく課題と考えている。

**問** 島津公園の古くからある2ヶ所のトイレは汲み取り方式で、中はクモの巣がはったり、時々汚物が散乱し使用できない時が間々見受けられ、トイレ水洗化の考へはないか。

**町長** 整備計画を策定し水洗化を含めて検討し清掃の徹底を行い、衛生管理に注意を払っていききたい。

**公民館と図書館新築計画について**

**問** 老朽化する公民館と図書館の新築について伺いたい。

**教育長** 公民館と図書館は、公民館大ホールを含め町民の皆さんにとって利用頻度

の高い公共施設であり、施設の老朽化、危険性の問題は十分認識している。

公民館の施設整備には多額の財政投資を要することもあり、当面文化活動の施設として整備していただくよう検討を進めている。

図書館の新築計画についても町民の方々から早期実現を熱望されている。町の重要な懸案事業である事は十分認識しており、計画の素案づくりのため検討と協議を進め、1年でも早く町民の皆さんの期待に応えるよう努力したい。

**再質問** 図書室はいつ底が抜けてもおかしくない。建物自体が危険な状態にある。

公共施設の再点検を早急に行い速やかに新築の計画が必要ではないか伺いたい。



小野 議員



図書館の早期整備がのぞまれる

# Q、コンクリート中間処理施設の一部は森林法違反では

## A、森林法違反であり、知事より始末書、復元改善命令が発せられた



白い木杭の左側が無許可開発部分

の提出と復元改善命令が発せられた。国有地は旭川財務局に必要な手続きをと、行政指導したところである。

### 敬老会の開催について

問 敬老会は福祉関係団体及び文化連盟の皆様の協力で毎年盛會に開催されていますが、敬老会での記念品の当日受領数を昨年、本年に分けてその交付状況は。

町長 昨年の対象者1千171名で当日受付が1千609名で、当日未受領102名。本年度の対象者数1千641名で当日受付が1千593名で、当日未受領48名である。

### 再質問 敬老会での記念品の

の当日未受領数があるが、記念品に生もの等もあるのが町として敬老者の皆様の当日受領を出来ない人への対処、例えば住民会福祉推進委員が住民会の該当者の当日受領について確認し、当日受領が出来ない人には福祉推進員等の代理受領と配布を検討する等をし、全町の敬老者に当日に行き届くようにする考えは。

### 町長 各関係団体の御意見を聞きながら検討を加えて参りたい。

### 問 敬老会の会場は椅子席と座席に分かれているが、

椅子席はテーブルがないのでお茶・お酒・赤飯・つまみ等の飲食に出席された皆様は大変の様子です。私は昨年も一般質問をしたが改善されていない。敬老者の立場になつて会場設営を。保健福祉課長 昨年も指摘をいたいただき検討をさせていただきます。いただいたところですが、来年の会場設営に配慮していく考えである。

### 国民年金推進員の継続配置について

問 本町の国民年金保険料の未納率は管内平均を大きく下回っている事は、担当課職員及び国民年金推進員の努力と考える。

来年度から国民年金保険料納付業務が旭川社会保険事務所が行うことになり、保険料の未納対策、制度の



中村議員

改正と普及等で尚一層連携が必要と考えられるので、国民年金推進員の継続配置の考えは。

町長 経費については国の助成はないが、年金推進員を引き続き配置し制度の説明や啓発、年金相談等に応じ、未納者等の対応に努めていく考えである。

### 環境町民会議の設置について

問 当町に産業廃棄物中間処理施設2ヶ所、一般廃棄物処理施設があるが、各々の地域関係住民（日新・草分・日の出）が環境保全のために協議会を組織しているが、全町的に生活環境を考える場として環境町民会議の設置の考えは。

町長 町の環境を良くするために、各々が何をすべきかを検討協議していく場としての環境町民会議の設置を研究・検討する課題と考えている。

### コンクリート廃材中間処理施設について

問 6月定例町議会で当該施設用地は1万㎡を超えているのではとの私の質問に、町長は会社側の敷地測量と境界杭の設置及び現況図の提出を求めているとの答弁があったが、敷地測量の結果を明らかに。

町長 7月5日に会社から測量に基づく敷地面積の報告があり、その内容は会社所有地1万555㎡、借用地1千90㎡、国有地79㎡、町有地が20㎡で合計1万2千667㎡である。

再質問 この施設の上川支庁の認可は平成13年1月に8千621㎡であり、無許可で

1万2千667㎡に拡大され、森林法に違反し更に国有地を無断で開発している会社側に町としてどう対応しているのか。

町長 面積が許可より多い事実を踏まえて町として行政指導をし、1万㎡以上の開発行為の部分は許認可権者である道知事名で始末書

1万2千667㎡に拡大され、森林法に違反し更に国有地を無断で開発している会社側に町としてどう対応しているのか。

# Q、子育て支援センターを早急に

## A、エンゼルプランを早急に策定し、検討したい



「子育て広場」の様子から

上富良野町を子育ての町にしてはどうか

**問** 子供を取巻く環境が大きく変化する中で上富良野町で子供を安心して産み育てられる環境づくりが十分でないので、充実していただきたい。上富良野町で子育てをして本当に良かったと実感できるように上富良野町を子育ての町にしてはどうか。新生児の育て方がわからなくて困っている親が多く、特に小さい子供の正しい食生活が将来大人になった時の体を作るのに大きな影響があり、その指導を3歳児までに指導していただきたい。育児講座、育児相談など、内容の充実を図り、子育ての経験のある人に登録していただき、子育て事業団を作ってもよいのでは。また拠点となる子育て支援センターを早急に考えるべきでは。

**町長** 保健婦と社会教育部署が連携協力しながら子育ての不安や児童の様々な問題、子育てセミナー、子育て広場、母親学級等十分な支援体制が図られていると私自身は理解している。子育て支援センターについてはエンゼルプランの策定の中で検討してまいりたい。

**再質問** 子育て支援センターについて遊休施設を考えるとエンゼルプランで検討とか答弁をいただいています。具体的に教えてください。

**町長** エンゼルプランは早急につくり子育て環境整備に努めて参りたい。

**新しい住民サービスを発想について**

**問** 町長の執務室にパソコンを導入して町民とのメール、インターネット、直接話をすれば町民が今何を考えているのか、また町長の考えていることもよく伝わり、メディアの時代、これを活用しない手はないと考えるがどの様にお考えか。

**町長** 自身のパソコン操作技術の程度や、町長として



村上議員

の業務を考えますと困難ではないかと思っている。

**再質問** 技術が伴いませんと言わずにパソコンの勉強をしていただき、町民と会話することで町民も行政に関心を持つので模索していただきたい。

**町長** 10月講習に顔を出したい。努力はしてみたい。

**図書館の充実について**

**問** 町民のニーズ最多の図書館建設が先が見えないとすれば図書館の充実と運営改善を早急に考えるべきでは。乳母車で2階に上がるのは、お子様連れで大変危険なので1階にしては。また4時半の閉館時間を利用を増やす為にも延ばせないか。貸出冊数を3冊から5冊に増やしては。本の購入回数を増やし、年に一度でなく多くの町民に古くなくなった本を提供してはどうか。

**教育長** 町民の皆さんに大変不便をおかけしているのは十分認識している。図書室を2階から1階への移動

については、施設の老朽化や町財政投資の問題があり、困難と考えている。閉館時間の問題、貸出冊数の増、町民への提供につきましては利用する方の利便性と配慮を考え実現が図られるよう前向きに検討、改善を進めてまいります。

**再質問** 図書室は老朽化であと5年位しかもたないと言われたが、例えば病人が瀕死の状態で横たわっているとすれば応急処置を講じて病気を治そうとなさいませんか。早急に措置を。

**教育長** 床も30cmも狂っている。また3万3千冊の蔵書が下に降りて来た時に床が落ちるといような補強の問題もあり、5年位の間に何とかなるか町長に心を熱くして訴えている。階段のスペースも狭いし勾配という事からいっても車椅子用のエレベーターとかは費用がかかるので検討させていただいて、出来るものについては改善していく。

Q、市町村合併特例法適用の準備期限まで、あと21ヶ月だが？

A、広域連合組織の立ち上げの事務調整にはいつている



# 市町村合併

市町村合併の啓発ポスター

情報公開に  
ついては10  
月1日から  
の情報公開  
条例に基づ  
き役場ロ  
ビー等に展  
示するが、  
特に合併  
コーナーは  
設置しない。  
合併マニユ  
アルについ  
ては当然公  
開となる。

次に戦没者  
慰霊式につ  
いては現行  
で実施する。  
また維持・  
補修につい  
ては町は実  
施できない。  
更に社会福  
祉協議会が  
事務局とな  
り公民館で  
実施すること  
は定着した。  
企画課長 幹  
旋等について  
は検討する。

域合併を一  
つのモデル  
にしている  
ことを押さ  
えながら広  
域連合の組  
織を立ち上  
げる。この  
ため最大限  
の情報公開  
に努める。

市民の大半  
は好意をも  
って見守っ  
ているが、  
一方今まで  
の資料から  
見ると護憲  
・反米・反  
自衛隊・反  
国旗国家・  
反新しい歴  
史教科書・  
反靖国神社  
参拝・非武  
装中立を方  
針とする自  
治労、北教  
組等の団体  
の招かれざ  
る客も来る。  
そこで教育  
委員、民生  
児童委員、  
町長と役場  
管理職、南  
町・緑町の  
町内会長さ  
ん、校長会  
・教頭会の  
皆さんに心  
あればこの  
実態を見て  
いただきたい  
が、いかが  
か。

町長 それぞ  
れの判断に  
お任せしま  
す。またデ  
モは法の範  
囲内で行わ  
れている。

世界同時テ  
ロも考えら  
れるこの時  
期、この反  
米組織にデ  
モを許可し  
、そして責  
任をとるの  
は最終的に  
町が警察か  
お聞きしま  
す。



梨澤議員

町長 公安委  
員会が道路  
使用を許可  
し、騒音等  
は規制の枠  
の中で進め  
られ、町の  
施設につ  
いては町が  
許可するが  
、一自治体  
の長がデモ  
を中止させ  
る権限は持  
たない。  
町長 現時  
点では特別  
の考えない  
が、皇室の  
慶事として  
日本国家の  
対応を受け  
て行政機関  
としてふさ  
わしい取組  
みになるも  
のと考えて  
いる。

町長 町の勤  
労者の福利  
厚生のため  
支援してい  
る。

町長 12月  
皇位継承者  
ご誕生の際  
は町長から  
国旗を掲げ  
てお祝いし  
ましょうと  
声を掛けて  
はいかがか  
か。

自治体

## 市町村合併について

合併についての講演会、  
公開討論会の実施と情報公  
開を考えては、特に合併  
コーナーの設置、更に合併  
協議会の運営の手引きマ  
ニユアルの公開と、このマ  
ニユアルを企画調整課を窓  
口として幹旋してはいいか  
か。

次に市町村合併のパンフ  
レットでは祭典・慰霊祭等  
は行政と地域住民が協力し

て守れとある。忠魂碑台  
座・参道砂利等の補修整備  
はどこが実施するのか。ま  
た戦没者の事務局を役場に  
戻し式典準備は役場職員が  
する等、この忠魂碑・式典・  
事務局については期成会・  
総代会・神社奉賛会・遺族  
会・町が話し合いをすべき  
と思うがいかがお聞きす  
る。

町長 講演会・公開討論会  
は今のところ考えていない。

町長 現在、道は富良野圏

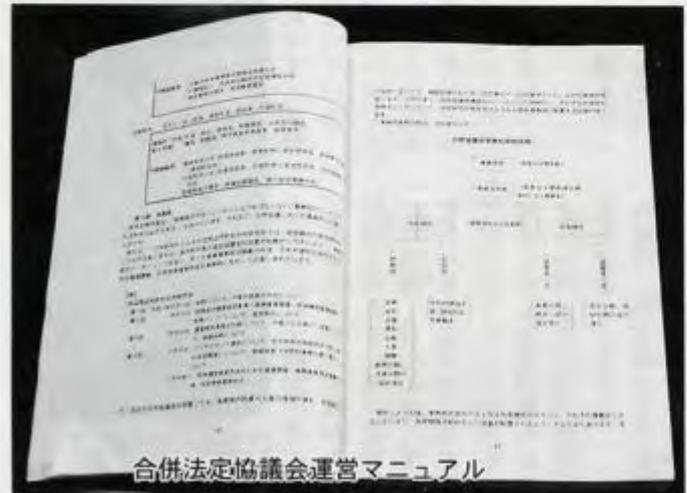
町長 現在、道は富良野圏

町長 現在、道は富良野圏

町長 現在、道は富良野圏

町長 現在、道は富良野圏

町長 現在、道は富良野圏



合併法定協議会運営マニュアル



小学生の下校の様子から

# Q、幼児・児童の登下校時の安全対策を

## A、学校・地域・行政が一体となり、児童・生徒の安全確保に努める

幼児・児童の授業中や登下校時の安全対策を

問 大阪市での児童の殺害

事件が発生したが、町における指導はどのようにされていますか。

教育長 各学校・校長会・教頭会で検討してきました。教室からの緊急時の職員室への通報システムの検討や

かざや破損箇所の点検を行い、地域とも連携を深めて

安全確保に努めます。

問 登下校時の不審者の通報体制の指導は。

教育長 着実にできることを行い、逐次改善を図っていくよう努力したい。

紛争防止条例の設置を

問 産廃及びびりサイクル施設等の設置業者に事業計画書を提出させる条例を設置しては、また産廃税を設けては。

町長 法令及び指導指針等により幅広く関係住民の意見を聞いており周辺住民とも協定書などを締結しており、町独自で条例の義務を

課する事は難しい。産廃税については関心を持って研究してみたい。

問 愛知県の一色町では住民とのトラブルを極力避けようと紛争防止条例を制定している。また協定を踏み

にじる業者には業務停止と謝罪文をもとめては。

町長 環境基本条例については研究したい。覚書にのつとつた中で対応をし、

始末書の提出も求めたい。

保育所待機児童対策と求職中の入所案内の周知徹底を

問 潜在的な待機児童の解消の対策と求職中でも保育所入所申込が出来る文書等による周知の対策はどのようににされているか。

町長 入退所等の異動や年度途中の入所申し込み・受入れにも努力をしたい。保護者の求職中の乳幼児の入所についても引続き町広報

等で住民に周知したい。

再質問 求職中の乳幼児の入所が出来る制度があることを知らない方もあり、対

応について伺いたい。また、施設が狭隘であり対策を考

えるべきでは。

町長 防災無線等も利用しながら徹底したい。施設の拡充については、財政の問題もあり現状施設の中で対応したい。

介護保険料の納付回数を見直しと老人ホームの増床を

問 介護保険料の支払が大変だという方もいるが現行の納付回数を見直しすべき

では。また老人ホームの入所を希望している待機者が町内外も含めると42名になり増床が必要では。

町長 普通徴収8期でありますが、事業計画の見直しの中で納期についても研究してまいりたい。新設や既存施設の増床は困難な状況

にあります。

問 納付回数分納が出来ないかとの相談もあり早急に見直しをしては。老人ホームに入所する契約をしたのに入所できないのは契約違反であり、増床の計画

を持つべきでは。

町長 納税者の納付がしやすいように検討したい。介護保険制度で保険契約者に違反することがあってはならないので、広域の中で整備したい。

町長 商店街の活性化策の条例の対策が小売業種に対しても条例の対応を考えては。

町長 商工会初め関係機関と協議し平成14年度からの施行を目指したい。

家畜排せつ物の対応を

問 家畜排せつ物の処理対策はどう検討されているか。

町長 堆肥センターの設置については関係機関とも協議し、全農家にアンケート調査も進め検討していく。

問 いつまでに堆肥センターを設置されようとしているのか伺いたい。

町長 合併後ふらの農協と調整はまだ進んでおりませんが、アンケートの結果を見定めた中でふらの農協とも調整したい。

町長 合併後ふらの農協と調整はまだ進んでおりませんが、アンケートの結果を見定めた中でふらの農協とも調整したい。

町長 合併後ふらの農協と調整はまだ進んでおりませんが、アンケートの結果を見定めた中でふらの農協とも調整したい。

町長 合併後ふらの農協と調整はまだ進んでおりませんが、アンケートの結果を見定めた中でふらの農協とも調整したい。



米沢議員

# 常任委員会を改選

第3回定例会で、総務・教育民生・産業建設の3常任委員会と議会運営委員会の各委員を次のとおり決定しました。

各議員の任期は4年間で2年ごとに所属する委員会が変わります。

<p><b>教育民生</b></p> <p>委員長 雄英 広行 忠一          委員 茂義 光康 賢          水沢 木島 野塚          清米 笹仲 小福          委員長 〃          委員 〃          副委員長 〃</p>	<p><b>総務</b></p> <p>委員長 男夫 稔次 三秀 臣 (議長)          委員 一富 洋節 有喜          川山 島川 澤村 田          中向 徳石 梨中 平          委員長 〃          委員 〃          副委員長 〃</p>
<p>(所管する課) 教育委員会・町民生活課・保健福祉課・町立病院・上下水道課・特別養護老人ホーム</p>	<p>(所管する課) 総務課・企画調整課・税務課・会計課</p>
<p>委員長 幸行 男雄 教 稔          委員 政康 一茂 昭          藤島 川水 村 島          佐仲 中清 西 徳          委員長 〃          委員 〃          副委員長 〃</p>	<p>委員長 教行 幸彦 市 男子          委員 昭徳 政敏 英治 和          村川 谷藤 武保 崎 上          西長 佐吉 久岩 村          委員長 〃          委員 〃          副委員長 〃</p>
<p><b>議会運営</b></p> <p>(審議事項) 議会の運営に関すること          ・議会の規則、条例に関すること          ・議長の諮問に関すること</p>	<p><b>産業建設</b></p> <p>(所管する課) 農業振興課・商工観光まちづくり課・道路河川課・農業委員会</p>



## 各委員会委員等を選出

町長から選出依頼のあった各種委員会委員等を今回の常任委員会の改選にあわせて選出しました。

### ●町表彰審査会委員

- 平田 喜臣 (議長)
- 久保田 英市 (副議長)
- 中川 一男 (総務常任委員長)

### ●町都市計画審議会委員

- 笹木 光広
- 福塚 賢一

### ●町青少年問題協議会委員

- 米沢 義英
- 村上 和子

### ●町民生委員推せん会委員

- 岩崎 治男

### ●町土地開発公社

- 石川 洋次 (理事)
- 梨澤 節三 (〃)
- 福塚 賢一 (〃)
- 長谷川 德行 (〃)
- 中村 有秀 (監事)

# 人事 案件

## 助役に植田耕一氏 収入役に樋口康信氏を選任

助役の選任について前任の田中伴幸氏の任期が9月30日をもって満了となることから、後任として収入役の植田耕一氏を、また収入役については植田耕一氏が助役に選任されたことに伴い空席となったため、樋口康信氏のそれぞれ選任同意を求められました。

本会議では町長からの提案理由説明後、それぞれ投票により採決され、賛成多数（助役は賛成18票反対1票、収入役は賛成19票反対0票）で選任することに同意しました。

### ■プロフィール

植田耕一氏（うえた・こういち）昭和35年旭川商業高校卒業。同年から上富良野町役場に勤務し、都市計画課長、企画課長、総務課長などの役職を歴任。平成9年4月より収入役に就任。昭和16年8月15日生まれ。新町3丁目に在住。



### ■プロフィール

樋口康信氏（ひぐち・やすのぶ）昭和36年富良野高校卒業。同年から上富良野町役場に勤務し、議事事務局長、総務課長、町民生活課長などの役職を歴任。昭和17年10月18日生まれ。富町1丁目に住。



## 教育委員に 久保儀之氏を再任

教員委員会委員に久保儀之氏を選任することに同意しました。

これは同氏が9月30日で任期満了となることから再任の同意を求められたものです。

本会議では町長からの提案理由説明後、投票により採決され、賛成多数（賛成14票、反対5票）で選任することに同意しました。

### ■プロフィール

久保儀之氏（くぼ・よしゆき）昭和37年東京経済大学卒業後、家業の久保商店に勤務する傍ら昭和50年まで上富良野高等学校講師として勤務。社会教育委員、都市計画審議会委員などの公職を歴任して平成5年より教育委員会委員に就任しており、平成9年からは教育委員長に就いています。昭和12年8月25日生まれ。錦町2丁目に住。



## 意見書を提出しました

### 地方などに配慮した構造改革を！

国において決定した「今後の経済財政運営及び経済社会の構造改革に関する基本方針」は、基本的には分権社会の構築に向けた自主・自立の地域づくり、構造改革の取組みを進めるうえで大切なものである。国民の誰もが安心して暮らすことのできる社会を築いていくためには、都市と地方をそれぞれの役割や違いを十分認識し、我が国のグランドデザインを描いていくことが必要である。このため、「基本方針」を実行するに当たり、国においては次の事項に配慮されるよう要望する。

記

1. 地方交付税制度について  
(1) 制度の見直しに際しては、国と地方との役割分担や税財源配分といった基本的な枠組みについて、議論を十分に尽くすこと。
  - (2) 地方への権限移譲に当たっては、単なる国から地方への負担転嫁にならないよう、必要な財政措置を講じること。
  - (3) 各地方公共団体が自立していく上で、地方交付税の財政調整機能が不可欠であり、その機能の維持を図ること。
2. 道路特定財源制度について  
自動車交通への依存度が大きい本道にとって、道民生活や産業活動に欠かせない道路の整備が引き続き重要であることから、道路特定財源制度を堅持すること。

■提出先 衆・参議院議長・内閣・総務・財務・国土交通・経済財政政策担当各大臣

# 委員会所管事務調査報告

総務・教育民生・産業建設委員会の閉会中の継続調査として付託された所管事務調査について9月定例会で報告された調査所見の要旨をお知らせします。

## 総務常任委員会

### 財政運営について

財政健全化に向けこれまでの事務執行体制を総点検し、最小の費用で最大の効果を求める意識改革をし、町民との情報の共有を進めつつ次の課題に対処することが望まれる。

ア 新規事業の大胆な見直し  
イ 支出管理の徹底と自主財源確保施策の追及

ウ 継続事業等の事業評価の徹底  
エ 各種事業の民間委託等民間活力の利用  
オ 既存公共施設維持補修の計画的な管理  
カ 遊休財産の処分  
キ 入札執行の透明化

財政状況が厳しい中、行政が今何をしようとしているか、何が優先される課題であるかを住民に説明し、理解を得ると共に上富良野町としては欠くことのできない産業基盤の確立、高齢者福祉対策



町内公共施設を調査する総務常任委員

など町民が行政への参画意欲を持ち得る施策の展開を求めつつ財政健全化への方向を確立することを望む。また行政の広域化は避けて通ることの出来ない課題であり、行政コスト化をにらみながら社会変化に即応した取組みが可能な体制も視野に入れておく必要がある。

## 教育民生常任委員会

### 介護保険の実施と課題

低所得者に対する保険料軽減について、平成15年には保険料の見直し時に実施経過を踏まえ軽減措置の可否について検討する必要がある。介護サービスの利用については、3割程度しか利用されていない状況であるが、徐々に利用率も増えてきており、さらに町民に対して制度の理解を深める手立てを講じていく必要がある。今後更に著しい高齢化の進展に伴い、介護保険制度の重要性が問われていく中、利用者ニーズを的確に把握し介護保険制度の適用高齢者を一人でも少ない健康で明るい町づくり推進されたい。

### ゴミ処理について

ゴミの減量化では、家庭に対しての電動式生ゴミ処理機の購入支援の検討や、粗大ゴミの再利用等による減量化に努める必要がある。分別収集については、ゴミ収集カレンダー・町広報による町民周知を更に徹底し、クリーンセンター見学会を積極的に実施するなど分別に対する理解を求めていく必要がある。有料化にあたっては町財政の厳しさとゴミ処理費の財政負担の増加、富良野広域圏の動向等を含めて本町に適した有料化の導入を検討する必要がある。

町民の快適な生活の確保と町づくりのために検討課題の対処についての施策を進めるべきだが、実行については町民の協力が不可欠であり、徹底した町民周知啓蒙に努め、相互理解にたつた上でその施策の推進に努められたい。

## 産業建設常任委員会

### 環境保全型農業の推進について

平成16年に施行される家畜排泄物法に対応するためにもまず十分に畜産農家等に制度内容の理解を求め、経営規模等に合致した施設整備のあり方を検討していく必要がある。

家畜糞尿利用は肥沃な土づくりによる安全な食料供給と一致し、土壌還元体制の確立が必要である。全町的な堆肥生産流通体制の整備が必要であり、畜産農家・耕種農家・町・農協が一体となり整備検討を進めていくことが望まれる。使用済み農業用ビニール等の処理については環境破壊に繋がることのない再生加工処理が求められており、土壌還元型フィルムや耐用年数の長フィルムなどが実用化の方向にあり、使用資材に対する支援も環境保全対策から必要と思われる。また、安全で良質な生産物の供給は高い技術に加え生産者一人一人の意識によるところが大きく学習機会の提供や指導体制の整備を進め、販売体制についても生産者や農協に協力し、販売力向上に努める必要がある。



家畜糞尿利用による土づくりを

# 上富良野町議会の歩み

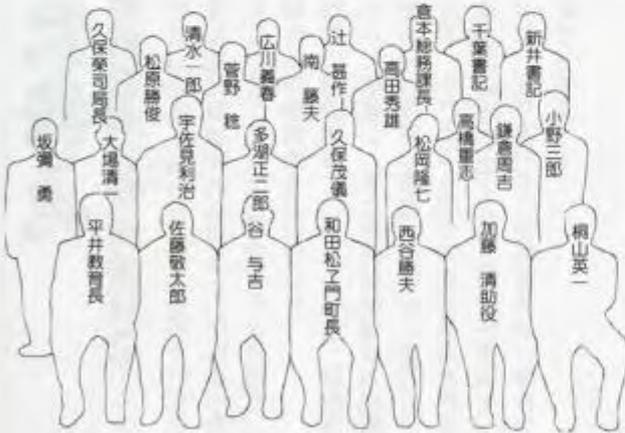
昭和46年  
～昭和50年  
No. 8

## 昭和46年の町議会選挙

昭和46年8月22日に行われた町議選（町長選と同時）には、定数20人のところ、29人が立候補するまれにみる激戦であった。この選挙では新人7人、元職1人が当選し、党派別みると自民党12人、社会党2人、無所属6人であった。議長に西谷勝夫氏、副議長に谷与吉氏が選任された。この期を最後に5期つとめた坂彌勇氏、8期つとめた桐山英一氏が引退したが、桐山英一氏は昭和52年2月に8期30年にわたる議員としての功績により全国町村議会議長会から表彰を受けた。

## 昭和46年の町議会選挙結果

選挙年月日	昭和46年8月22日
世帯数	4,657世帯
人口	15,429人
有権者数	9,938人
投票率	94.25%
議員定数	20人
立候補者数	29人



## 懸案の大規模工事がそろって完成

和田町政の第1期にあたるこの時期は昭和46年11月に公民館（福祉センター・青少年会館）がオープンし、昭和47年1月より70歳以上の老人医療費の無料化が実施され、また、昭和48年12月に老人身障者センターが完成するなど、着実に福祉事業政策が伸びてきている時期であった。

また、昭和47年10月に市街地区の上水道工事が完成して昭和48年1月より1千800戸に給水を開始している。また昭和47年9月には富原地区圃場整備事業が完工、昭和49年8月には国営直轄灌漑事業である日新ダムが8年の歳月をかけた完成するなど町の懸案であった大規模な諸事業がそろって完成した時期でもあった。

しかしながら冷害等の影響もあり、町財政は苦しく、昭和47年9月には江幌町有林274haを売却して財政のピンチを切り抜ける状況であった。

昭和47年7月に成立した田中角栄内閣は列島改造論を展開して、経済の高度成長にそって列島改造ブームが起こっていた。町でも昭和48年4月に地域開発事業に必要な公共用地の取得、造成、管理と処分を目的に上富良野土地開発公社を設立した。

## 主なできごと

### 昭和46年

- 3月 山本逸太郎氏名誉町長となる
- 4月 北海道知事、道議会議員選挙
- 第9回参議院議員通常選挙
- 8月 町長、町議会議員選挙
- 10月 福祉センター・青少年会館新築落成
- 12月 議会に「食肉センター建設調査特別委員会」を設置し、と畜場の建設位置などの調査を行う。

### 昭和47年

- 2月 第11回冬季オリンピック札幌大会開幕
- 4月 社団法人 わかば愛育園開園
- 9月 道営富原地区圃場整備事業が完工
- 10月 市街地区上水道工事が完工
- 12月 第33回衆議院議員総選挙

### 昭和48年

- 4月 町立武道館を開設（旧電話中継所を改装）
- 6月 上富良野町土地開発公社設立
- 議会に「高等学校整備対策特別委員会」を設置して、上富良野高等学校整備対策について調査を行う。
- 12月 老人身障者センター新築落成
- 政府が石油緊急事態宣言

### 昭和49年

- 4月 地積調査が開始される。
- 上富良野高等学校が全日制普通科に改編
- 7月 第10回参議院通常選挙
- 8月 国営直轄灌漑事業十勝岳地区日新ダムが竣工
- 12月 上富良野町葬斎場新築落成

# 議会の“窓”

## 先進地に学べ

### 保健福祉施設調査特別委員会



長沼町の施設を調査する委員

平成13年第1回定例会で設置された保健福祉施設調査特別委員会(久保田英市委員長)は10月4日に先進地である長沼町、鷹栖町の視察調査を行いました。  
両町の施設建設にいたった経過、財源等について研修し、また保健福祉施設の視察調査を行い今後の審議の参考としました。  
なお、これまで6回の特別委員会を開き、理事者の説明を聞くなど慎重な審議しており、12月定例会に特別委員会の調査報告をする予定です。

## 工事の進みぐあいは？ 町内行政調査を実施



パークゴルフ場の進捗状況は

10月9日に議員全員による町内行政調査を実施しました。  
内容はパークゴルフ場など今年度町が進めている工事など10ヶ所の工事箇所などの調査を行いました。

## 事務局職員の異動

10月1日の人事異動により議事事務局職員に異動がありました。

▽議事事務局長 北川 雅一 (前 議事事務局長)



▽議事事務局次長 菊池 哲雄 (前 商工観光まちづくり課 商工係長)



▽前 議事事務局長 米田 末範 (町民生活課長)

## 議会のうごき

- 【6月】
  - 25日 保健福祉施設調査特別委員会
  - 25日 上川議長会視察研修 (白老町ほか)
  - 25日～28日 串内議会視察研修 (群馬県)
  - 25日～28日 消防議会視察研修 (長野県・岐阜県)
- 【7月】
  - 4～5日 全道議員研修会 (札幌市・虻田町)
  - 9日 議会広報特別委員会 (札幌市)
  - 11日 教育民生常任委員会
  - 16日 消防臨時議会
  - 18日 議会広報特別委員会
  - 18日 産業建設常任委員会
  - 19日 保健福祉施設調査特別委員会
  - 23日 議員協議会
  - 27日 議事常任委員会
  - 31日 第3回臨時町議会・議員協議会
- 【8月】
  - 8日 議事常任委員会
  - 9～10日 環境衛生組合議会視察研修 (札幌市)
  - 14日 教育民生常任委員会
  - 20日 産業建設常任委員会
  - 22日 保健福祉施設調査特別委員会
  - 22日～24日 広報特別委員会視察研修 (新冠町・札幌市)
- 【9月】
  - 5日 産業建設常任委員会
  - 7日 教育民生常任委員会
  - 10日 議事常任委員会
  - 11日 議員協議会
  - 13日 議会運営委員会
  - 19日 第3回定例町議会 (1日目)
  - 20日 議員協議会
  - 21日 第3回定例町議会 (2日目)



- 委員長 小野 忠  
副委員長 村上 和子  
委員 米沢 義英  
" " 梨澤 節三  
" " 中村 有秀  
" " 岩崎 治男

実りの秋から少しづつ美しい北国らしく変化する季節になってきました。世界情勢の動向にも大きな関心を寄せている毎日でしょう。これからの動きに私たち町民も冷静に見守っていきたいと考えております。  
さて、議会広報特別委員会のスタッフが入れ替わりました。  
これからも議会活動の状況をわかりやすく、皆様に親しみを持てる広報紙としてお届けできるようにがんばりたいと存じます。  
豊かな町づくり、安心して住める町づくりにも資することを念じながら、広報特別委員一同編集発行を続けてまいりますと存じます。  
(小野記)

編  
集  
後  
記

議会の傍聴は自由です！

当日、受付で名前などを書くだけです。

この広報紙の色は町花ラベンダーをイメージしたものです。

発行/上富良野町議会 印刷/㈱上富印刷  
〒017-0596 北海道空知郡上富良野町大町二丁目二番(017)596-6992 FAX(017)596-5362